

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和5年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

| | | | |
|------|---------------------|-------|------------|
| 施設名 | 平戸市療育支援センターあつたかさん21 | 指定管理者 | 社会福祉法人 親愛会 |
| 指定期間 | 令和2年4月1日～令和6年3月31日 | 担当課 | 福祉課 |

1 業務の遂行状況及び収支の状況

| 項目 | 分類 | 年間計画(A) | 実績(B) (モニタリング時) | 対計画比較 (B/A×100) | |
|--------------|-----------|-------------|--------------------|--------------------|-----|
| 業務の遂行状況 | 開館日数(日) | 241 | 241 | 100 | |
| | 延べ利用者数(人) | 1,697 | 1,629 | 96 | |
| | 事業開催回数 | 必須事業(回) | 2 | 2 | 100 |
| | | 自主事業(回) | | | |
| 収支状況 | 収入 | 指定管理料(円) | 6,000,000 | 6,000,000 | 100 |
| | | 利用料収入(円) | 298,000 | 221,338 | 74 |
| | | 自主事業収入(円) | | | |
| | | その他の収入(円) | 12,857,000 | 16,089,226 | 125 |
| | 収入計(円) | | 19,155,000 | 22,310,564 | 116 |
| | 支出 | 人件費(円) | 17,024,000 | 17,310,348 | 102 |
| | | 維持管理経費(円) | 2,131,000 | 2,012,384 | 94 |
| | | 自主事業関係経費(円) | | | |
| | | その他の支出(円) | | 110,000 | |
| | 支出計(円) | | 19,155,000 | 19,432,732 | 101 |
| 収支(収入-支出)(円) | | 0 | 2,877,832 | | |

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

| 【開館日数・利用者数について】 | 【事業の実施状況について】 | 【収支状況について】 |
|--|--|---|
| 特性や年齢が違う児でも、それぞれに合わせて療育を同じ時間帯に実施出来るよう工夫し利用日や枠を確保した。回数が増えた分、欠席も増えたが、前日のメールなどで利用を呼びかけ、ほぼ計画数を実現出来た。 | 健診を経て見学を希望される方へ、相談や助言など丁寧に関わり新規契約に繋げている。園・学校・社協実習生の見学等も受け入れ、療育や小児発達への理解を助け、やがて利用児が生活する関係各所との連携に努めている。欠席が多い児には相談支援員に協力依頼し、意向を確認をしている。 | 定員10名を実績10名に近づける為工夫しているが、保護者の都合による休みは多い。忘れや意識低下による療育離れを防ぐべく、予告メールや保護者支援にも留意している。療育の必要性やお子様の成長をお伝えすると同時に、休まず利用して頂けるよう課題設定や内容の充実に努めている。 |

所管課の評価(指摘事項)

| 【開館日数・利用者数について】 | 【事業の実施状況について】 | 【収支状況について】 |
|--|---------------------------------|--|
| 開館日数については、計画どおりであった。利用者については児発の利用者数が昨年度の3割ほど増えている。就学児前検診で指導を受けた子どもたちの入所が増えたのが原因だと思うが、今後調整が必要 | 関係機関と連携しながら円滑な事業実施に努めており、良好である。 | 収入については、児発の利用者増により増加している。支出についても計画的な支出がなされている。昨年度からの検討課題である欠席者への対応について、保護者との連絡体制の強化や情報発信等に引き続き努めていきたい。 |

2 チェック項目

| 評価項目・評価事項(数値目標) | 確認資料等 | 指定管理者の自己評価 | 所管課の評価 | |
|-----------------|--------------------------------|--------------------|---------|---------|
| 受付等の業務 | 施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている | 日報、月報、利用者アンケート、申請書 | ○適正・要改善 | ○適正・要改善 |
| | 利用料金の徴収、減免を適切に行っている | 日報、月報、申請書 | ○適正・要改善 | ○適正・要改善 |
| 施設・設備の維持管理 | 消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている | 各種点検結果報告書、実地 | ○適正・要改善 | ○適正・要改善 |
| | 衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている | 日報、月報、実地 | ○適正・要改善 | ○適正・要改善 |
| | 備品等を適切に保管・管理している | 備品台帳、実地 | ○適正・要改善 | ○適正・要改善 |
| | 業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない | 実地 | ○適正・要改善 | ○適正・要改善 |

| | | | | |
|------------|---|--------------------|--------|--------|
| 安全性への配慮 | 安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。 | 危機管理マニュアル | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。 | 実地 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 損害保険等の必要な保険に加入している | 保険証書 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| 透明性・公平性 | ホームページ等により施設の情報の公開に努めている | ホームページ | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 情報公開に対する体制を整備している | 情報公開マニュアル | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 利用者の平等な利用が確保されている | 日報、月報、利用者アンケート、申請書 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| 効果的・効率的な運営 | 苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している | 利用者アンケート | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 施設の利用者拡大の取組を行っている | 日報、月報、事業報告書 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 経費削減のための取組を行っている | 日報、月報、事業報告書 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している | 広報紙、チラシ、ホームページ | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| 人員配置・人材育成等 | 事業計画書どおりの人員を配置している | 人 人員配置計画、実地、出勤簿 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている | 回/年 研修マニュアル | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている | 実地、出勤簿 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| 個人情報の保護 | 個人情報を保護するための取組を行っている | 個人情報保護マニュアル | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| | 文書管理を適切に行っている | 保存文書 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| 自主事業の取組 | 自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている | 事業報告書、日報、月報、実地 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |
| 環境への配慮 | 省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる | 日報、月報、実地 | 適正・要改善 | 適正・要改善 |

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

| | |
|-------------------------|--|
| 指定管理者による所見(改善点、その他特記事項) | <p>近年、就学前健診(10月頃)で指摘を受け契約する年長児が増えており、具体的な困り感はないが指摘されたので来たという方や、なぜ今まで療育紹介がされなかったのかと思う方もおられる。就学までにというニーズはあるが、数か月という短い療育期間ではスモールステップでの療育は難しい。また、秋以降に年長児が増える為、言葉や行動等具体的な悩みがある1歳~年中児の受け入れが難しくなることもある。就学準備が主の方には就学準備教室など市の事業に繋いでもらうよう保健師と連携しながら、医ケア児や早期児を含む幼児の受け入れ枠を確保していきたい。ほぼ利用がない学童児についても、契約や終了は保護者が決定することではあるが療育の必要性や今後の課題などを一緒に考え、継続の意向を確認している。今後も、親子療育の役割や母子の精神面を支援する為、早期児の受け入れや、就学後に学習・行動・精神面等に課題が出来た学童児・対応に困る学校の支援にも努めていきたい。細やか且つ適切な支援や質の高い療育を提供する為に、事業所全体で研鑽を積み専門性やスキルを高めていきたい。</p> |
| 所管課による所見(指摘事項など) | <p>児発の利用者数が昨年度は増加しており、その調整に苦慮されたと思われる。児発の増加分については、4月以降は訪デイの方に幾分移行すると思うので、今後は訪デイにおける調整が必要になる。 事業の内容については、保護者や関係機関、事業所の自己評価の課題でもある地域との連携などに積極的に取り組み、支援技術の向上や職員のレベルアップにつなげてほしい。</p> |